

Timeless Eternal Hope

あなたは存在していい

パートナー向け資料

記憶を刻み、守り、自立を支える。
「存在の許可」を届ける活動です。

マウイ島、ハワイ

ミッション

「あなたは存在していい」を、必要な人に届ける。

言葉だけではありません。形にして届けます。

刻む — 存在の証明

「あなたはここにいた。存在した。その人生には意味があった。」レーザー彫刻で記憶を刻みます。自然素材から永遠に残るクォーツガラスまで、想いに合わせて。

守る — 災害に耐える記憶

クォーツガラス。QRアーカイブ。多層バックアップ。石が崩れても、記憶は残ります。

自立させる — オフグリッドの独立

既存のシステムに依存せずに存在する。太陽光発電。衛星インターネット。自給自足のインフラ。

創設者

佐藤 卓也

私は自分の物語の「始まり」を知らずに育ちました。出生時刻が不明確で、正確な記録がなかったのです。

些細なことに思えるかもしれませんが、たかが出生時刻。でもそれは人生の最初の「刻印」です。それがないと、星に「私は誰？」と問うことすらできない。

自分の存在が刻まれていないと、「私はここにいていいのだろうか？」と問い続けることになります。

その問いが、今の私のすべてを形作りました。

経歴：

- DX・AI領域で20年以上の経験
- 元 富士通 エンジニア（4年）
- 元 ウィルゲート CTO（7年）
- 元 デロイト トーマツ コンサルティング シニアスペシャリスト（5年）
- Forbes JAPAN 寄稿者
- World Blockchain Summit Top 10 Project Leaders

今は、戦略的な専門知識と現場での実装力を組み合わせています。アドバイスするだけでなく、自分で作ります。

家族

3人家族 — 常に一緒に

私たちは家族でユニットとして動きます。これは譲れません。家族は常に一緒にです。

卓也 — インフラ&彫刻担当：システム設計、オフグリッド構築、災害レジリエンス、技術リーダーシップ。

美那 — マーケティング&クラフト担当：18年のペットケア経験。レジンアート、ドライフラワー保存、手作り石鹸。デジタルマーケティングとSNS。ギフトエコノミーの実践の中心。

娘（5歳） — 探検家：自然、動物、あらゆることに好奇心旺盛。イマージョンで英語を学習中。すべての決断で「家族第一」を優先する理由。

私たちは仕事と生活を分けません。娘は私たちが作り、創造し、貢献する姿を見えています。これが「あなたも存在している」と娘に教える方法です。

家族第一とは： 家族で快適に過ごせる環境 — キッチン、洗濯機、子どもが遊べるスペースなど。コンド、ホテル、一軒家など形態は問いません。

パールの物語

パールの記憶に捧げて（2007-2025）

18年間、トイブドールのパールは家族の一員として生きました。晩年は体が自由に動かなくなり、家族での外出は不可能に。旅行の自由を諦めました。

2025年1月、パールは静かに息を引き取りました。

手放すことができませんでした。貝殻とレジンで作ったポータブルメモリアルに遺骨を収めました。その瞬間、気づいたのです。パールとどこへでも行ける。生前見ることのなかった海を、パールに見せられる。

持ち運べるお墓を作ることで、私たちは自由を取り戻しました。そしてパールは今、生前よりも多くの場所を旅しています。

だから私たちは刻みます。だから保存します。だから「Pearl Memorial」がミッションを運びます。

なぜマウイか

私たちは観光客ではありません。

先祖の墓がこの島にあります。私たちは墓守として — この土地に根ざし、記憶を守る責任を負う者として、ここにいます。

2023年の山火事の後：

災害復旧ボランティアとしてマウイに来ました。観光ではなく。休暇でもなく。貢献するために。

仮設住宅向けにオフグリッドソーラーシステムを構築しました。小学校規模の敷地を管理しました。コミュニティに溶け込みました — 外からの支援者としてではなく、帰ってきた家族として。

コミュニティと共に、復興に立ち向かう。

これは個人的なことです。先祖とのつながりです。だから私たちはここにいます。

アプローチ

ギフトエコノミー：まず、与える

何かを求める前に、まず与えます。手作り石鹸。無料WiFi。技術的な知識。時間と存在。

見返りを期待せずに与えることで、信頼が生まれます。関係が形成されます。コミュニティは私たちを見知らぬ人ではなく、一員として認識します。

事例：

数ドル相当の手作り石鹸をコミュニティのメンバーに配りました。ストーリーを共有しました。何も求めませんでした。

数週間後、サポートが必要になったとき、彼らは覚えていてくれました。「復興を支援している家族」として。数千ドル相当の価値ある扉を開いてくれました。

これは魔法ではありません。「見知らぬ者同士の取引」が「顔と文脈を共有するコミュニティ」に変わったときに起こることです。交換のルールが変わるのです。

自立の哲学

既存のシステムに依存せずに存在できる。

これは反体制ではありません。レジリエンス（回復力）です。

- **電力会社なしで** — オフグリッドソーラー。自分で発電。
- **通信会社なしで** — 衛星インターネット。どこからでも接続。
- **許可なしで** — あなたの存在に誰の承認も必要ない。

災害時、インフラは崩壊します。電力網はダウン。携帯基地局は停止。システムに完全に依存している人は無力になります。

私たちは自立を教え、構築します。社会から逃げるためではなく、社会が一時的に倒れたときに立ち続けるために。

災害レジリエンス

なぜ災害復旧か？

すべてが失われたとき、残るのは記憶と再建への意志だから。

2023年の山火事は家、ビジネス、命を奪いました。しかし同時に明らかになったことがあります。レジリエントなインフラ — 物理的にも社会的にも — を持っていたコミュニティは、より早く回復したのです。

私たちの役割：

お金を寄付するだけではありません。システムを構築します。

- 電力網がダウンしても動くオフグリッド電源
- 携帯基地局が停止しても機能する通信ネットワーク
- 物理的なものが破壊されても記憶を保存する文書化システム

災害復旧はチャリティではない。尊厳のためのインフラです。

自分の家に電力を供給でき、家族とつながり、記憶を保存できるとき、あなたは主体性を保ちます。被害者ではなく、人間のままでいられます。

実績

構築したもの

プロジェクト1：災害復旧拠点、ウェストマウイ

- 仮設住宅向け完全オフグリッドソーラーシステム
- 期間：1ヶ月
- 範囲：敷地管理、電力インフラ、システム設計
- 規模：小学校程度の敷地

プロジェクト2：オフグリッド農場、ウェストマウイ

- 3日で完全な生活・業務インフラを構築
- 24時間インターネット接続（衛星＋メッシュWiFi）
- ハイブリッド電源システム（ソーラー＋発電機＋バッテリー）
- 製氷サイクル冷蔵システム
- 3人家族が快適に過ごせる環境

「3日」の意味：

1日目：水道なし、安定した電源なしで到着

3日目：フル稼働 — Mac Studio、MacBook Pro、24時間接続、冷蔵、調理、快適な生活

これが私たちの仕事です。到着し、評価し、構築する。

数字で見る

指標	数値
完全オフグリッド環境構築までの日数	3日
1日のインターネット接続時間	24時間
DX・AI経験年数	20年以上
大企業での経験年数	9年
スタートアップCTO経験年数	7年
一緒に働く家族の人数	3人

技術的専門性

構築できるもの

電力システム：

- ソーラーパネルアレイ（設計、設置、最適化）
- バッテリーシステム（リチウム、AGM、ハイブリッド構成）
- 発電機統合（自動切替、燃料最適化）
- 負荷管理と優先順位付け
- オフグリッド環境での24時間電力供給

通信システム：

- 衛星インターネット展開
- メッシュWiFiネットワーク設計（敷地全体カバー）
- 24時間接続のための独立電源
- ゲストネットワーク用キャプティブポータル設定

インフラ統合：

- 電力＋通信＋冷蔵のハイブリッドシステム
- 冗長設計（すべての重要システムにバックアップ）
- リソース最適化（製氷サイクル冷却、スケジュール充電）
- 迅速な展開（週単位ではなく日単位で機能するシステム）

文書化とトレーニング：

- 引き継ぎ用システムドキュメント
- ローカルオペレーター向けトレーニング
- メンテナンスプロトコル

サービス

提供できること

ホテル・リゾート向け：

- サステナビリティインフラコンサルティング
- オフグリッドシステム設計・実装

- 災害レジリエンス評価・計画
- サステナブル運営スタッフトレーニング
- 日本市場向けアウトリーチ・PR支援
- コンテンツ制作・ドキュメンテーション

コンドミニアム・管理組合向け：

- 共用部バックアップ電源システム
- 緊急通信インフラ
- 災害準備計画
- 住民教育プログラム
- 共用施設のサステナビリティ改善
- レジリエンスによる資産価値向上

不動産業者・プロパティマネージャー向け：

- リスティング向けオフグリッド対応評価
- 物件差別化コンサルティング
- セールスポイントとしての災害レジリエンス
- 日本人バイヤー・テナントへのアウトリーチ
- バケーションレンタルアップグレードコンサルティング
- サステナビリティによるプレミアムポジショニング

デベロッパー向け：

- ゼロからのレジリエントインフラ設計
- サステナビリティ認証支援
- 将来対応型システムアーキテクチャ
- オフグリッド対応設計統合
- 開発段階での災害復旧計画

ツアーオペレーター向け：

- サステナブルツアープログラム設計
- オフグリッド体験パッケージ

- 遠隔地インフラ
- 日本人観光客向けアウトリーチ・マーケティング

アクティビティプロバイダー向け：

- 遠隔地電源ソリューション
- オフグリッドロケーション向け通信インフラ
- 安全・緊急システム
- エコ認証支援

観光局・DMO向け：

- サステナブルツーリズム戦略コンサルティング
- 日本市場マーケティング
- 災害レジリエンスメッセージング
- コミュニティとツーリズムのバランス計画

建設会社向け：

- オフグリッドシステム設置パートナーシップ
- レジリエンスインフラの下請け
- 技術設計支援
- 設置クルー向けトレーニング

建築・デザイン事務所向け：

- 設計段階からのレジリエンス統合
- オフグリッドシステム仕様
- サステナビリティ認証パスウェイ
- 将来対応型インフラ計画

不動産投資家向け：

- レジリエンスによる資産価値向上
- 災害リスク軽減評価
- ポートフォリオのサステナビリティ改善
- 日本人投資家へのアウトリーチ

地元住民向け：

- 自宅の災害対応度評価
- バックアップ電源設計
- 緊急通信セットアップ
- HOA・近隣グループ向けコミュニティレジリエンス発表
- 地域のレジリエンスリソースへの接続

コミュニティ・非営利団体向け：

- 災害復旧インフラ支援
- オフグリッドシステム設置
- メモリアル彫刻サービス
- ギフトエコノミーワークショップ
- コミュニティレジリエンストレーニング

個人向け：

- カスタムメモリアル彫刻
- ポータブルメモリアル制作
- 記憶保存コンサルティング
- オフグリッドライフスタイルコンサルティング

認知・実績

資格とメディア

受賞：

- World Blockchain Summit Top 10 Project Leaders

メディア：

- Forbes JAPAN — 寄稿者

職歴：

- 富士通 — エンジニア（4年）
- ウィルゲート — CTO（7年）

- ・ デロイト トーマツ コンサルティング — シニアスペシャリスト（5年）

専門分野：

- ・ DX・AIで20年以上
- ・ エンタープライズシステムアーキテクチャ
- ・ スタートアップスケーリングと技術リーダーシップ
- ・ 災害復旧とレジリエントインフラ

タイムライン

私たちの歩み

- ・ **1990年代～2000年代**：大企業で技術基盤を構築
- ・ **2000年代～2010年代**：CTOとしてスタートアップをリード
- ・ **2010年代～2020年代**：グローバルファームでエンタープライズコンサルティング
- ・ **2023年**：マウイ山火事。災害復旧へのピボットを決断。
- ・ **2024年**：初のマウイ展開。災害復旧向けオフグリッドシステム。
- ・ **2025年**：Timeless Eternal Hope正式発足。マウイでの家族ベース運営。
- ・ **将来**：太平洋の島々、災害多発地域へインパクトを拡大。

ビジョン

3つの地平

Today — モバイルメモリアルワークショップ

衛星インターネット、ポータブル電源、レーザー彫刻機 — すべてバッグ一つに。必要な場所に行き、その場で彫刻。一つの記憶ずつ、関係を築きます。

Tomorrow — クォーツガラスラボトリー

日本に、永遠グレードの記憶保存施設を。クォーツガラスへの内部レーザー彫刻。火にも洪水にも時間にも耐える記憶。

Future — グローバルメモリーギャラリーネットワーク

世界中に、記憶が保存・展示される物理的な場所を。人間の物語のためのサンクチュアリのネットワーク。「あなたは存在した」 — 証明され、守られ、永遠に。

コミュニティ統合

場所の一部になる方法

外からの支援者として到着するのではありません。溶け込みます。

1. **Step 1: 観察する** — 野良猫に餌をあげているのは誰？公共スペースを維持しているのは誰？誰が気にかけている？
2. **Step 2: 与える** — 手作り石鹸。無料WiFi。技術的な助け。見返りなし。
3. **Step 3: 聴く** — コミュニティが本当に必要としているものは何？私たちが思い込んでいるものではなく。
4. **Step 4: 構築する** — 自分たちだけでなく、コミュニティに役立つインフラを作る。
5. **Step 5: 留まる** — 関係には時間がかかる。急がない。戻ってくる。

これが見知らぬ人が隣人になる方法。訪問者が家族になる方法。

パートナーシップ

なぜ私たちとパートナーを組むのか？

ホテル・リゾート向け：

サステナビリティの取り組みを始めたばかりでも、すでに先を行っていても、さらに深く支援できます — 本当に必要な時に機能するシステムで。

- **本物のストーリー**：本土から飛んでくるコンサルタントではありません。ここに住んでいます。先祖がここに眠っています。
- **実践的な専門知識**：災害条件下で機能するシステムを構築してきました。
- **日本市場へのアクセス**：Forbes JAPAN寄稿者。日本語ネイティブ。サステナビリティを重視する市場への架け橋。
- **コンテンツ制作**：すべてを記録します。パートナーシップが語る価値のあるストーリーになります。

コンドミニアム・管理組合向け：

2023年の山火事後、住民は問います。「停電したらどうなる？どうやって連絡を取る？準備はできている？」私たちは言葉ではなく、インフラで答えを提供します。

- **実践的なソリューション：** 共用部のバックアップ電源、緊急WiFi、通信プロトコル
- **住民の安心：** 見て信頼できる具体的な改善
- **資産価値：** 災害対応済みの建物はプレミアム価格がつく

不動産業者・プロパティマネージャー向け：

市場は変わりました。バイヤーとテナントは災害レジリエンスについて質問します。「バックアップ電源はある？緊急時はどうなる？」レジリエンスを競争優位に変えるお手伝いをします。

- **物件の差別化：** 「オフグリッド対応」をリスティングの特徴に
- **プレミアムポジショニング：** サステナビリティは高価格を呼ぶ
- **日本市場：** 安全と品質を優先するバイヤーへのアクセス

デベロッパー向け：

新築？レジリエンスを考えるのは今です。一次の災害の後ではなく。後付けではなく、基礎に組み込む設計を支援します。

- **統合設計：** 初日からオフグリッド機能を組み込み
- **認証支援：** サステナビリティ基準と各種認証
- **将来対応：** 技術の進化に適応するシステム

ツアーオペレーター・アクティビティプロバイダー向け：

ゲストは本物のサステナブルな体験を求めています。インフラが課題となる遠隔地で運営されています。両方を実現するお手伝いをします。

- **遠隔地インフラ：** 電力網が届かない場所での電力と接続
- **サステナブル体験：** プレミアム商品としてのオフグリッドアドベンチャー
- **日本人観光客：** 品質と安全を重視する市場へのアクセス

観光局・DMO向け：

ツーリズムとコミュニティの幸福のバランスが課題です。災害復旧は訪問者の期待を変えました。レジリエンスと責任のメッセージを作るお手伝いをします。

- **サステナブルツーリズム戦略：** プロモーションだけでなく、実践的に
- **日本市場の専門知識：** 直接アクセスと文化的理解
- **コミュニティ統合：** 負担ではなく強化するツーリズム

建設会社・建築家向け：

この島の未来を建てています。レジリエンスはもはやオプションではありません — 期待されています。専門的な知識をプロジェクトに持ち込みます。

- **技術パートナーシップ：** 正しく設計・設置されたオフグリッドシステム
- **設計統合：** 後付けではなく、特徴としてのレジリエンス
- **トレーニング：** 私たちが作ったものをチームが維持できるように

不動産投資家向け：

災害リスクは投資リスク。レジリエントな物件は緊急事態の前も、最中も、後もパフォーマンスが良い。ポートフォリオを守り、価値を高めるお手伝いをします。

- **リスク軽減：** 物件を機能させ続けるインフラ
- **価値向上：** プレミアム機能としてのサステナビリティ
- **日本の資本：** 長期的な安定を優先する投資家へのアクセス

地元住民向け：

ここに住んでいます。山火事が何をしたか見てきました。レジリエンスがもはやオプションではないことを知っています。私たちは外部のコンサルタントではなく、あなたの隣人です。

- **個人評価：** 自宅を見て、正直なアドバイスをします
- **コミュニティプレゼンテーション：** HOAや近隣グループで話せます
- **地元の知識：** ここに住んでいます。具体的な課題を理解しています。

求めているもの

理想的なパートナーシップ

価値観の一致：

- サステナビリティへの本物のコミットメント（マーケティングだけでなく）
- 地元の文化とコミュニティへの敬意
- 短期的な利益より長期的な思考

実践的なサポート（家族第一）：

- 3人家族向けのファミリーフレンドリーな宿泊施設
— 私たちはユニットとして動きます。これは譲れません。

- 家族で快適に過ごせる環境 — キッチン、洗濯機、子どもが遊べるスペースなど。コンド、ホテル、一軒家など形態は問いません。
- 施設・リソースへのアクセス
- 関連チームへの紹介

相互利益：

- 私たちは専門知識と労働力を提供
- あなたはプラットフォームとリソースを提供
- 一緒に、どちらか単独では作れないものを創造

特に関心があるもの：

- サステナビリティプログラムを持つホテル・リゾート
- 災害レジリエンスを求めるコンドミニアム
- 物件差別化を図る不動産業者
- 新規プロジェクトを建設するデベロッパー
- サステナブル体験を作るツアーオペレーター
- 訪問者メッセージを形成する観光組織
- 建設会社と建築家
- ポートフォリオを守る投資家
- 地元住民とコミュニティグループ
- 日本人訪問者・バイヤーを惹きつける物件
- ハワイ文化保存に関わる組織

協働の進め方

プロセス

1. **会話** — 話しましょう。コミットメントなし。探索だけ。何に取り組んでいますか？どんな課題がありますか？
2. **現地訪問** — 物件を見ます。家族に会っていただきます。何が可能か評価します。
3. **提案** — 貢献できることを概説します。明確な範囲。明確な期待。明確な価値。

4. **協働** — 一緒に働きます。ハンズオン。その場に。リモートコンサルタントではなく、現地のパートナー。
 5. **ドキュメンテーション** — ストーリーを記録します。写真、動画、文書記録。あなたのサステナビリティの旅を、記録に。
-

FAQ

よくある質問

Q: 登録された非営利団体ですか？

A: Timeless Eternal Hopeはソーシャルエンタープライズとして運営しています。正式な非営利ステータスを検討中です。法的構造に関わらず、私たちの活動はミッション駆動です。

Q: サービスに料金がかかりますか？

A: パートナーシップの構造によります。ギフトエコノミーの原則で運営しています — 価値交換には多くの形があります。双方にとって意味のあることを話し合ひましょう。

Q: 一つの場所にどのくらい滞在しますか？

A: 本当のインパクトを生み出すのに必要なだけ。通り過ぎるだけではありません。長期的な関係を築いています。

Q: マウイ以外の物件でも働けますか？

A: はい。私たちの方法は移転可能です。マウイがベースですが、ビジョンは太平洋全域、そして最終的にはグローバルです。

Q: 娘さんの教育はどうしていますか？

A: 娘は経験とイマージョンを通じて学んでいます。5歳で、あらゆることに好奇心があり、英語を自然に学んでいます。これが彼女の教育です。

Q: なぜ信頼すべきですか？

A: 実績を見てください。Forbes JAPAN寄稿者。デロイトの経歴。実際に機能するシステムを構築してきました。でもそれ以上に大切なのは — 会ってください。信頼は対面で築かれます。

Q: 競合他社とも働きますか？

A: 私たちは排他的ではありません。上げ潮はすべての船を持ち上げると信じています。あなたのサステナビリティの成功は島全体を助けます。

Q: 小さなプロジェクトだけ頼みたい場合は？

A: 柔軟に対応します。すべてのパートナーシップが包括的である必要はありません。単一のシステムやコンサルテーションがぴったりな場合もあります。

Q: 日本語翻訳/マーケティングの支援はできますか？

A: はい。日本語ネイティブ、Forbes JAPAN寄稿者、日本人訪問者と投資家が何を重視するかを深く理解しています。

Q: なぜ家族向けの宿泊が必要なのですか？

A: 家族でユニットとして働いています。娘と一緒に旅行し、美那とのパートナーシップはギフトエコノミーの実践の核心です。分離すると効果が減ります。

連絡先

お話ししましょう

会話を予約：calendly.com/pearlmemorial/pearlmemorialsession

メール：business@satotakuya.jp

活動をフォロー：

Instagram: @pearl.memorial

Mahalo 🌺

Timeless Eternal Hope マウイ島、ハワイ

パールの記憶に捧げて（2007-2025）生前見ることのなかった海を、今は永遠に見守っている。 🐾